

安心して暮らせるまちづくりを目指して 認知症をもっと知って、もっと語ろう！

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気です。高齢化が進むいま、他人事ではなく自分事（自分や家族が認知症になったら）ととらえ、いつまでも安心して暮らせるまちづくりについて一緒に考えませんか。



●「認知症サポーター」養成講座

認知症サポーターは、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域の認知症の方やその家族に対して、できる範囲で手助けをする応援者です。安心して暮らせるまちづくりを目指して、あなたも認知症サポーターになりませんか。受講された方にはステッカーを配布しています。

日時 11月15日(金) 午後1時30分～3時

場所 潮来市社会福祉協議会

対象 潮来市民の方 15名程度

参加費 無料

内容 認知症に関する正しい知識、認知症の方やその家族への接し方など



潮来市認知症サポーター養成講座
受講済ステッカー

【お問合せ・お申込み】 潮来市地域包括支援センター ☎63-1288

●認知症カフェ(いたこハートカフェ)

認知症の方やその家族だけでなく、もの忘れに心配のある方などが気軽に参加できる交流の場です。お茶を飲みながら、日頃の心配事や介護のことを自由に話したり、認知症についての相談ができます。ぜひお気軽にお越しください。【申込み不要・参加費100円】

毎月開催 毎月第2水曜日 午後2時～3時30分
(カフェつぐみ (グループホームこころ併設) : 潮来市日の出1-21-1)

出張カフェ開催 10月19日(土) 午後2時～3時30分 (道の駅いたこ テラス席)

月見カフェ開催 11月16日(土) 午後7時～8時30分 (カフェつぐみ)

開催日当日は
満月です。

【お問合せ】 カフェつぐみ (グループホームこころ併設) ☎80-9055

「認知症フレンドリー講座&映画上映」を開催しました！

認知症とともに生きる人に思いを寄せ、「認知症とともに生きるまちづくり」推進のため、9月の認知症月間にあわせて、9月7日(土)、潮来公民館において「認知症フレンドリー講座&映画上映」を開催しました。第一部では、朝日新聞認定講師の高梨竜さんによる講座と、VR(バーチャルリアリティ：仮想空間)を活用した認知症の疑似体験が行われました。第2部では、若年性認知症と診断された方の実話をもとに夫婦の希望と再生を描いた映画「オレンジ・ランプ」が上映されました。

参加者からは、「VR体験を通して、認知症の方の視点を少しでも知ることができとても勉強になった」「認知症について改めて考える良い機会となった」などの感想が聞かれました。

